

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 283

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
広報教育室(TEL092-641-1101)

目 次

1. 昭和58年度プログラムライブラリ開発課題(追加)について……………1
2. INSPEC文献検索の利用者へ……………2
3. INSPEC検索講習会の開催……………3

1. 昭和58年度プログラムライブラリ開発課題(追加)について

センターニュース№271以後、採用されたプログラムライブラリ開発課題は、下表のとおりです。

昭和58年度プログラムライブラリ開発課題一覧(追加)

開発番号	課 題 名	開発者(所属)	開発期間	開発時間	新規/継続
12. 6	画面管理用ライブラリとこれを用いた画面指向型TSSコマンド処理支援システムの開発	宇津宮 孝一 吉岡 和幸 畠山 貴次 (九大・総理工)	1983. 7. 1 } 1984. 3. 31	180分	新規
12. 7	熱物性値機械計算汎用プログラムパッケージおよびヘリウム4熱物性値機械計算プログラムパッケージの開発	伊藤 猛宏 黒木 虎人 (九大・工)	1983.10.15 } 1984. 3. 31	60	新規
12. 8	日本語SNOBOL4の高速化と整備	牛島 和夫 吉田 和幸 日並 順二 (九大・工)	1983.10.15 } 1984. 3. 31	120	新規

開発番号	課 題 名	開発者(所属)	開発期間	開発時間	新規/継続
12. 9	日本語文章作成支援ツールの公開	牛島 和夫 日並 順二 吉田 和幸 荒木 啓二郎 高木 利久 (九大・工)	1983.10.15 } 1984. 3. 31	60分	新規
12. 10	ユーザ定義文字のNLP出力支援プログラム開発	国宗 真 (福女大) 南 俊朗 (九大・理)	1983.10.15 } 1984. 3. 31	120	年度内 継続*

* 計算時間を消費してしまったので、「ライブラリ開発進行状況報告書」を添付の上、再度継続申請が提出されたのが承認されたものである。

(ライブラリ室 電(内)2523)

2. INSPEC文献検索の利用者へ

1) 来年1月からINSPECの検索方法を大幅に変更します。その理由は、情報検索システムを富士通製のFAIRS-Iから本センターで開発したAIRに変えるためです。AIRは、FAIRS-Iに比べて効率が高いため、この変更によって次の点が改善されます。

- 応答時間が数倍速くなります。また、CPU時間、EXCP回数が大幅に減少するため、負担金が数分の1以下になります。
- これまで3～5年分のデータしかディスク上に置けませんでした。データ圧縮技法の採用により約1/4のディスク・スペースしか必要としないため、過去10年分のデータをディスクに置くようになります。
- データの追加のために、現在、1カ月に2日間検索サービスを休んでいますが、これが数時間程度に短縮されます。

INSPEC-A(物理学関係)、同-B(電気・電子工学関係)については、来年1月17日から変更します。INSPEC-C(制御工学・計算機科学関係)については、11月末からAIRによる検索サービスを試行します。FAIRS-IによるINSPEC-Cのサービスも並行して行いますが、これはINSPEC-A、Bの検索をAIRに移行した時点で廃止します。AIRによる検索方法は、来年1月刊行の本センター広報Vol.17, No.1に掲載する予定です。また、検索法の講習会を11月29日(火)に開催します(次項参照)。

なお、この移行のためにFAIRS-Iによる今年のINSPEC検索サービスは12月6

日まで行い、その後打切ります。この関係で、11月24、25日に予定しているデータの追加は行いませんので、この両日は検索サービスを休みません。

2) 本センターでは、INSPECのデータを分野ごとに分け、INSPEC-A、B、Cとしてサービスしています。この3個のデータベースは排他的でなく、約20%の文献が2または3個のデータベースに重複して含まれています。さて、INSPECには今年から、A、B、Cのほか、D(情報工学関係)という分類が設けられましたが、当面これはCの中に含めて検索サービスを続けるつもりです。

3) INSPECテープは、来年から基本料のほかに使用料(royalty)が要求されます。オンライン閲覧及検索に関しては、データベースの接続時間に対して課金され、1年間インハウスで50時間までは無料ですが、センター外からの利用やその時間を超えた分については1時間当たり25支払わなければなりません。既に、東京大学大型計算機センターでは、CASについては使用料を支払っていて、その1/2を利用者が負担することになっています。INSPEC使用料の利用者負担については、これからデータベース委員会を中心に議論することになりますが、利用者がある程度負担するという事態になっても、短い接続時間で検索できるような検索機能をAIRに付加し、利用者の負担をできるだけ軽くしたいと考えています。

(データベース室 電(内)2510)

3. INSPEC検索講習会の開催

標記講習会を下記のとおり開催します。前項で述べたように来年からINSPECの検索法が変わりますので、INSPEC利用者はできるだけ受講してください。受講希望者は、共同利用掛(電(内)2505)にお申込みください。なお、講習会準備の都合上、募集定数に達し次第、申込みを締切らせていただきます。

記

- ・開催日 11月29日(火)
- ・募集定員 40名
- ・会場 九州大学大型計算機センター多目的講習室(3階)
- ・内容 AIRによるINSPEC検索法
- ・テキスト センターで用意
- ・時間割

	10:30	12:00	13:30	17:00
11月29日(火)	検索法の説明	昼休み	実	習*

* 実習は、この時間帯であればいつでも受けられます。

- ・申込み期限 11月22日(火)